



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <https://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻田 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部本部長 (氏名) 吉水 あつ子 TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 2023年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	17,180	11.5	1,597	16.9	1,879	18.7	1,490	10.2
2022年3月期第3四半期	15,411	8.0	1,366	11.0	1,583	7.5	1,352	38.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,705百万円 (13.5%) 2022年3月期第3四半期 1,503百万円 (28.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	55.51	
2022年3月期第3四半期	50.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	27,832	21,194	75.9
2022年3月期	24,745	19,712	79.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 21,122百万円 2022年3月期 19,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		13.00	13.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

- 2022年3月期 期末配当金の内訳 普通配当金 11円00銭 記念配当 2円00銭
- 配当予想の修正については、本日公表しました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	9.5	1,800	12.2	2,100	9.5	1,650	2.2	61.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動については、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	29,748,200 株	2022年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,896,344 株	2022年3月期	2,896,344 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	26,851,856 株	2022年3月期3Q	26,851,865 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に緩和されつつあります。しかしながら、世界的な金融引き締め等を背景とした金融資本市場の変動リスクや、エネルギー価格の高騰などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

精糖業界においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだ消費が十分に回復できておらず、さらに資源高などによる物価上昇が加わった厳しい事業環境が続いております。

このような環境下、当社グループでは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高めるため、精糖は製品の安定供給に取り組み、機能性素材は高付加価値提案型の販売活動に引き続き、取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高17,180百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益1,597百万円（同16.9%増）、経常利益1,879百万円（同18.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,490百万円（同10.2%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 精糖

精糖事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことにより、製品の荷動きは活況になりつつありましたが、資源高による物価上昇などで需要が戻りきっていない分野もあり、販売数量は前年同期を下回りました。利益面では海外原糖相場の上昇により製品出荷価格の引き上げを行ったものの、エネルギーコスト、物流コストの上昇に国内製品市況が追いつかず、減益となりました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高8,836百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益866百万円（同13.4%減）の増収減益となりました。

② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、原材料コスト、エネルギーコストが上昇するなか、海外販売において販売数量が増加し、さらに出荷価格の引き上げを行ったことなどにより、増収となりました。切花活力剤「キープ・フラワー」は、昨年の巣ごもり需要の反動により、家庭用製品の販売が前年割れの減収となりました。連結子会社ユニテックフーズ(株)は新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことにより、CVS商材向けの主力商品販売が伸長し、増収となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高7,536百万円（前年同期比19.2%増）、営業利益956百万円（同58.6%増）の増収増益となりました。

③ 不動産

不動産事業の業績は、売上高430百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益400百万円（同0.3%減）の減収減益となりましたが、引き続き安定収益確保に貢献いたしました。

④ その他食品

その他食品事業は、タイでの食品関連事業が中心ですが、業績は売上高378百万円（前年同期比41.6%増）、営業利益29百万円（前年同期比48.0%増）の増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12.5%増加し、27,832百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ23.6%増加し、14,148百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の増加等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ2.9%増加し、13,684百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ50.6%増加し、5,158百万円となりました。これは主に買掛金、短期借入金の増加等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ7.9%減少し、1,479百万円となりました。これは主に長期借入金の減少等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7.5%増加し、21,194百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の連結業績は、資源高や円安による原材料コスト、エネルギーコストの上昇があったなか、売上高の増収により、当初計画に対しプラスで推移いたしました。その結果、2022年4月28日付け公表の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年1月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当業績予想の修正を踏まえて、2022年4月28日付け公表の2023年3月期配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年1月31日)公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,501,513	5,064,234
受取手形、売掛金及び契約資産	2,790,977	3,510,538
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	2,142,844	2,809,519
仕掛品	198,353	162,612
原材料及び貯蔵品	1,180,097	1,019,812
その他	1,331,510	1,284,656
貸倒引当金	△2,153	△2,675
流動資産合計	11,443,143	14,148,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	355,268	348,103
機械装置及び運搬具（純額）	242,427	231,446
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	100,210	17,400
その他（純額）	98,548	114,422
有形固定資産合計	3,323,890	3,238,808
無形固定資産		
その他	81,773	72,005
無形固定資産合計	81,773	72,005
投資その他の資産		
投資有価証券	7,692,552	8,116,771
長期貸付金	1,913	1,976
関係会社長期貸付金	1,847,300	1,861,600
退職給付に係る資産	54,691	79,162
その他	312,990	326,747
貸倒引当金	△13,185	△13,054
投資その他の資産合計	9,896,262	10,373,203
固定資産合計	13,301,926	13,684,016
資産合計	24,745,069	27,832,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,326,292	1,836,234
短期借入金	1,289,600	2,194,000
未払法人税等	48,607	323,208
賞与引当金	127,160	61,671
その他	633,372	743,198
流動負債合計	3,425,032	5,158,312
固定負債		
長期借入金	276,640	-
繰延税金負債	836,530	941,283
資産除去債務	77,843	82,041
持分法適用に伴う負債	-	47,462
その他	416,071	409,152
固定負債合計	1,607,085	1,479,939
負債合計	5,032,117	6,638,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,097,151	2,102,408
利益剰余金	14,773,714	15,915,183
自己株式	△717,366	△717,366
株主資本合計	17,677,959	18,824,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,081,389	2,313,889
為替換算調整勘定	25,898	8,570
退職給付に係る調整累計額	△29,577	△24,673
その他の包括利益累計額合計	2,077,710	2,297,786
非支配株主持分	△42,718	71,990
純資産合計	19,712,952	21,194,462
負債純資産合計	24,745,069	27,832,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	15,411,443	17,180,970
売上原価	11,633,383	13,010,057
売上総利益	3,778,060	4,170,912
販売費及び一般管理費	2,411,806	2,573,531
営業利益	1,366,254	1,597,381
営業外収益		
受取利息	21,820	22,715
受取配当金	85,091	116,053
為替差益	-	42,120
持分法による投資利益	132,286	93,913
その他	27,645	24,761
営業外収益合計	266,844	299,564
営業外費用		
支払利息	11,330	15,626
為替差損	38,596	-
その他	46	1,511
営業外費用合計	49,973	17,137
経常利益	1,583,124	1,879,808
特別利益		
固定資産売却益	-	222
投資有価証券売却益	5,818	-
子会社株式売却益	-	4,830
債務免除益	90,731	-
特別利益合計	96,549	5,052
特別損失		
固定資産除却損	24	-
投資有価証券売却損	757	-
特別損失合計	782	-
税金等調整前四半期純利益	1,678,892	1,884,860
法人税、住民税及び事業税	110,189	395,750
法人税等調整額	112,476	14,564
法人税等合計	222,666	410,314
四半期純利益	1,456,225	1,474,546
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	104,127	△15,996
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,352,098	1,490,542

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	1,456,225	1,474,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,265	232,499
為替換算調整勘定	50,178	△6,198
退職給付に係る調整額	4,027	4,904
その他の包括利益合計	46,940	231,205
四半期包括利益	1,503,166	1,705,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,388,529	1,723,247
非支配株主に係る四半期包括利益	114,637	△17,496

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第3四半期連結会計期間において、特定子会社に該当しない連結子会社Day Plus (Thailand) Co., Ltd.の株式の一部を売却したことで、同社が持分法適用関連会社となり、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	8,391,204	—	—	—	8,391,204	—	8,391,204
食品添加物	—	143,345	—	—	143,345	—	143,345
機能性食品	—	5,963,997	—	—	5,963,997	—	5,963,997
切花活力剤	—	215,112	—	—	215,112	—	215,112
製パン等	—	—	—	267,108	267,108	—	267,108
顧客との契約から 生じる収益	8,391,204	6,322,454	—	267,108	14,980,767	—	14,980,767
その他の収益	—	—	430,676	—	430,676	—	430,676
外部顧客への売上高	8,391,204	6,322,454	430,676	267,108	15,411,443	—	15,411,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,739	—	4,488	23,959	36,188	△36,188	—
計	8,398,943	6,322,454	435,165	291,068	15,447,632	△36,188	15,411,443
セグメント利益	1,000,084	603,412	401,102	20,221	2,024,820	△658,566	1,366,254

(注) 1 セグメント利益の調整額△658,566千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	8,836,394	—	—	—	8,836,394	—	8,836,394
食品添加物	—	134,350	—	—	134,350	—	134,350
機能性食品	—	7,199,353	—	—	7,199,353	—	7,199,353
切花活力剤	—	202,406	—	—	202,406	—	202,406
製パン等	—	—	—	378,313	378,313	—	378,313
顧客との契約から 生じる収益	8,836,394	7,536,109	—	378,313	16,750,817	—	16,750,817
その他の収益	—	—	430,152	—	430,152	—	430,152
外部顧客への売上高	8,836,394	7,536,109	430,152	378,313	17,180,970	—	17,180,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,564	—	4,498	29,714	43,777	△43,777	—
計	8,845,958	7,536,109	434,651	408,027	17,224,747	△43,777	17,180,970
セグメント利益	866,296	956,990	400,071	29,937	2,253,295	△655,913	1,597,381

(注) 1 セグメント利益の調整額△655,913千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。